

令和2年度 教育委員会当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区分	2年度当初要求額	元年度7月補正後予算額	増減額	増減率
事業費	14,760,965	15,269,378	△ 508,413	△3.3%

I 要求のポイント

発展

1 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

【基本方針】

全国学力・学習状況調査において、小・中学校の平均正答率がともに全国平均を上回る等、学力向上の取組は成果が現れているものの、中学校の英語には伸び悩みが見られることから、引き続き学力向上の取組を推進します。高校では、高大接続改革、学習指導要領の改訂及び大学入学共通テストを見据えた授業改善や世界に通用するグローバル人材の育成を図るとともに、地域に信頼され選ばれる学校となるよう、魅力・特色ある学校づくりを推進します。

着実に向上している体力については、運動する子どもとそうでない子どもの二極化が課題であることから、運動習慣の定着に向けた取組を推進します。また、多様化・深刻化する子どもの健康課題の解決に向けた取組を推進します。

特別支援教育においては、障がいのある子どもの自立や社会参加に向け、一人一人の教育的ニーズに応えられるよう、教職員の専門性の向上と教育環境の整備を推進することにより、障がいのある子どもと障がいのない子どもが可能な限り共に学べるインクルーシブ教育システムの構築と合理的配慮の適切な提供を実施します。また、障がいのある子どもの進路実現のため、進学・就労支援体制を一層強化します。

不登校児童生徒数が増加傾向であることから、未然防止対策の推進と早期対応の徹底を図るとともに、福祉関係機関等と連携し、不登校児童生徒の学校復帰・社会的自立等に向けた支援を充実します。

学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、課題となっている長時間勤務の改善に取り組む、子どもと向き合える時間の確保を図ります。

(1) 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

学力向上においては、これに組織的に取り組む市町村教育委員会を支援するとともに、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力等」の双方を育成するため、小・中・高等学校を通じた「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善の取組を推進します。特に中学校では、「中学校学力向上対策3つの提言」の実現に向けた取組を推進し、学校の組織的な授業改善による「新大分スタンダード」の徹底と、優れた教員の活用等による若手教員の授業力向上を行うことにより、子どもたちの「学びに向かう力」と「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」の育成を図ります。また、中学校英語教育の指導力を強化するための研修体制を整えます。

健康・体力づくりにおいては、児童生徒のバランスのとれた体格づくりに向けた個別支援策を推進するとともに、部活動指導員や総合型地域スポーツクラブ等を活用した部活動指導の充実を図り、中高生における運動習慣の定着化を推進します。

特別な支援を必要とする子どもの自立や社会参加を促進するため、「個別の指導計画」の作成・活用の推進やICT機器を活用したきめ細かな指導の充実など、一人一人の教育的ニーズに応じた教育環境を整備するとともに、「第三次大分県特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学校の再編整備を進めます。また、特別支援学校高等部卒業生に県立学校等での勤務を一定期間経験させ、一般就労に必要なスキルと労働習慣の習得を支援します。

子どもの科学や技術に関する好奇心や探求心を育むため、「少年少女科学体験スペース0-Labo」において先進的な講座を実施するとともに、地域拠点で講座を開催します。

(2) グローバル社会を生きるために必要な意欲と能力を備えた人材の育成

海外高校との交流促進、国内外で活躍する人物に触れる機会の創出、海外留学や海外大学への進学に向けた機運醸成等を行うことにより、世界に通用するグローバル人材の育成を推進します。また、小学校英語教育の導入に対応した指導力向上と指導体制の充実を図ります。

(3) 安全・安心な教育環境の確保

いじめ問題への対応や、家庭環境に起因する不登校など様々な課題を抱える子どもたちを支援するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置を拡充します。また、いじめや不登校を生まない魅力ある学校づくりのため、「人間関係づくりプログラム」を普及・推進します。

生涯を通じて災害の脅威から身を守る人材を育成するため、ボランティアなどを行う部活動や生徒会を通じた生徒中心の主体的な防災活動を推進します。

(4) 信頼される学校づくりの推進

学校現場を取り巻く課題が複雑・多様化し、長時間勤務が課題となる中、教員の心身の負担が増大していることから、教員の事務サポートや部活動の指導等への外部人材の活用、研修のWeb化による負担軽減など、学校における「働き方改革」を進め、教員の負担軽減による教育の質の向上を図ります。

(5) 変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

子どもや学校を取り巻く課題に社会全体で対応するため、学校・家庭・地域の連携をより一層強化することにより、地域学校協働活動を推進します。

企画力を有する女性の育成と住民自身が地域課題を解決する仕組みづくりを通じて、地域の実態に応じた自主的・継続的な地域づくりを推進します。

地域住民と県内在住外国人との交流を促進するため、社会教育施設等において外国人に伝わりやすい日本語の学習機会を提供するとともに、社会教育関係職員を対象とする研修を行います。

2 芸術文化による創造県おおいとの推進

【基本方針】

文化財・伝統文化を県民共有の財産として適切に保存・管理するとともに、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催を契機として高まった歴史・文化への興味・関心を維持・向上させるため、文化財・伝統文化を積極的に活用します。

(1) 芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり

特別支援学校で学ぶ子どもたちの創作活動の活性化と発表機会を創出するため、芸術文化活動を通じた同世代の生徒との交流や、作品展示等を行います。

(2) 文化財・伝統文化の保存・活用・継承

国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭を契機とした歴史・文化への関心の高まりを維持するとともに、より深く学べる機会を提供するため、歴史博物館等で最新の映像技術を活用します。また、地域における文化財の計画的な保存・活用を推進するため、指針となる大綱を策定します。

3 スポーツの振興

【基本方針】

健康寿命日本一の実現に向けて、より多くの県民が生涯にわたり日常的にスポーツに親しむことのできる機会を充実するとともに、トップアスリートへの重点的な支援など、競技力向上に向けた取組を推進します。

(1) ラグビーワールドカップ2019のレガシー継承

ラグビーワールドカップ2019のレガシーを着実に継承するため、世界のトップコーチ等を招聘し、ラグビークリニックを開催するとともに、拠点型運動部活動の創設支援などによるジュニア層へのラグビー競技の普及・定着を図ります。

また、来県国・地域の高校生とWeb会議等を通じた遠隔交流を実施します。

(2) 県民スポーツの推進

武道スポーツセンターの活用を通じてスポーツに親しむ機会を充実させるとともに、総合型地域スポーツクラブを中心に、県民が身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。

(3) 世界に羽ばたく選手の育成

優秀選手に対して必要な能力開発や育成プログラム等を実施するとともに、全国大会等での活躍が見込まれる競技において、選手の効果的な育成・強化を行います。

II 事業体系（県政推進指針）

3 発展 一人を育み基盤を整え発展する大分県

(1) 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

①子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

—	「未来」を創る授業力向上事業	602,683
—	新 O I T Aの未来を担う子ども育成事業	12,370
—	幼児教育推進体制充実事業	17,272
—	学びの接続推進事業	20,161
—	新 大分地区特別支援学校再編推進事業	7,348
—	特別支援学校キャリアステップアップ事業	69,129
—	新 S o c i e t y 5. 0に対応した未来の学校づくり事業	25,578
—	子ども科学体験推進事業	36,607
—	帰国・外国人児童生徒日本語教育推進事業	6,459
—	全国産業教育フェア大分大会開催事業	42,090
—	大分の農林水産業を牽引する担い手育成推進事業	45,157
—	キャリアプロデューサー活用推進事業	9,984

②グローバル社会を生きるために必要な意欲と能力を備えた人材の育成

—	小学校英語教育推進事業	1,273
—	グローバル人材育成推進事業	17,485
—	おおいたワールドワイド・アカデミー事業	13,211

③安全・安心な教育環境の確保

—	新 いじめ・不登校等防止推進事業	172,509
—	スクールソーシャルワーカー活用不登校等対策事業	75,625
—	いじめ・不登校等解決支援事業	201,247
—	新 不登校児童生徒教育支援事業	26,113
—	新 おおいたの防災を担う次世代育成事業	7,102
—	県立学校施設整備事業	3,375,412
—	県立学校施設災害時緊急対応事業	110,000

④信頼される学校づくりの推進

—	地域の高校魅力化・特色化推進事業	35,000
—	教員業務サポートスタッフ活用事業	77,769
—	学校部活動充実支援事業	39,639
—	教育庁ワークセンター設置運営事業	105,263
—	新 働き方改革に向けた教職員W e b研修推進事業	22,354
—	高等学校等奨学金貸与事業	83,478
—	公立高等学校等奨学金給付事業	350,256

⑤変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

—	新 学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業	77,861
—	新 外国人とのコミュニケーション拡大事業	3,450

(2) 芸術文化による創造県おおいたの推進

①芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり

└─ 新 特別支援学校文化活動活性化事業 4,227

②文化財・伝統文化の保存・活用・継承

└─ 楽しく学べる博物館づくり推進事業 42,668

└─ 文化財保存活用推進事業 7,850

(3) スポーツの振興

①ラグビーワールドカップ2019のレガシー継承

└─ ラグビーおおいたっ子育成支援事業 4,140

└─ 新 ラグビークリニック開催事業 13,200

└─ 新 ラグビー給食を通じた国際理解推進事業 1,307

②県民スポーツの推進

└─ 地域スポーツ活動推進事業 6,279

③世界に羽ばたく選手の育成

└─ 新チーム大分強化事業 127,422

└─ スポーツ大分パワーアップ事業 110,000

└─ 新 全国高等学校総合体育大会開催費補助事業 2,000

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

令和2年度 教育委員会当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a31120@pref.oita.lg.jp (教育庁教育財務課)

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

事業名	令和2年度 当初要求額 〔元年度7月補正後 予算額〕	事業概要	所管課
1 「未来」を創る授業力向上事業	602,683 (500,780)	小・中学校の学力向上を図るため、客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し、組織的な授業改善に取り組む市町村に対し、人的支援及び指導支援を行う。	義務教育課
2 特 OITAの未来を担う子ども育成事業	12,370 (0)	地域産業界と連携した小・中学校におけるキャリア教育と職業教育の充実を図るため、小・中学生が「大分に生きる」魅力を発見する場の設定を行う。	義務教育課
3 幼児教育推進体制充実事業	17,272 (11,605)	幼児教育の更なる質の向上を図るため、大分県幼児教育センターによる公私・施設類型を超えた研修の実施や、幼稚園・認定こども園・保育所を巡回して助言を行う幼児教育アドバイザーの配置を行う。 【特】 市町村アドバイザー養成研修・園内リーダー養成研修の実施	幼児教育センター
4 特 大分地区特別支援学校再編推進事業	7,348 (0)	第三次大分県特別支援教育推進計画に基づく大分地区の再編計画を実施するため、高等特別支援学校開校に向けた準備を着実に進めるとともに、聾学校の盲学校敷地への移設に向けた準備を行う。	特別支援教育課
5 特別支援学校キャリアステップアップ事業	69,129 (33,563)	特別支援学校生徒の一般就労を促進するため、卒業生を県立学校に一定期間雇用し、労働習慣や必要なキャリアの習得を支援する。	特別支援教育課
6 特 Society5.0に対応した未来の学校づくり事業	25,578 (0)	STEAM教育を実践するため、先端技術企業との共同研究等を実施し、産学官が連携した人材育成を行う。	高校教育課
7 子ども科学体験推進事業	36,607 (18,459)	子どもの科学や技術に関する好奇心や探究心を育むため「少年少女科学体験スペース0-Labo」を拡充し、企業・大学・高校との連携や地域資源を活用した科学体験講座等を実施する。 【特】 地域拠点での科学体験講座の実施	社会教育課
8 全国産業教育フェア大分大会開催事業	42,090 (9,273)	産業教育を充実・発展させ、新しい時代に即した魅力あふれる産業教育の在り方を全国へ発信するため、全国産業教育フェア大分大会を開催する。	高校教育課
9 大分の農林水産業を牽引する担い手育成推進事業	45,157 (38,074)	本県の農林水産業を牽引する力強い担い手を育成するため、先進的な農業者や大学等と連携して、農林水産高校生を対象とした実践的な研修等を実施する。	高校教育課
10 グローバル人材育成推進事業	17,485 (16,782)	グローバル人材の育成を図るため、高校生を対象とした「グローバルリーダー育成塾」の開催や海外留学支援金の支給などを行う。 【特】 ラグビーワールドカップのレガシーとして、オーストラリアの高校生と、Web会議等での国際交流を促進する。	高校教育課
11 特 いじめ・不登校等防止推進事業	172,509 (0)	いじめ等生徒指導上の問題行動や不登校の防止を推進するため、不登校対策アクションプランを踏まえ、小・中学校に地域児童生徒支援コーディネーターを配置するとともに、大分県いじめ問題子どもサミット等を開催する。	学校安全・安心支援課

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

事業名	令和2年度 当初要求額 〔元年度7月補正後 予算額〕	事業概要	所管課
12 スクールソーシャルワーカー活用不登校等対策事業	75,625 (45,548)	<p>貧困など家庭環境に起因する不登校等の未然防止、解決に向け、早期に社会福祉事務所等の関係機関につなぐ体制の充実・強化を図るため、社会福祉士などの資格を有するスクールソーシャルワーカーを配置する。</p> <p>【特】 スクールソーシャルワーカーへの助言や資質向上を促すことができるスーパーバイザーの設置</p>	学校安全・安心支援課
13 特 不登校児童生徒教育支援事業	26,113 (0)	<p>不登校が長期化している児童生徒に対して、学校以外の場における教育機会の確保を行い社会的な自立を進めるとともに、生徒指導・教育相談・生徒支援などの支援の充実・強化を図るため、県教育支援センター「ポランの広場」に教育相談アドバイザーや家庭学習支援員を配置する。</p>	学校安全・安心支援課
14 特 おおいたの防災を担う次世代育成事業	7,102 (0)	<p>生涯を通じて、南海トラフ巨大地震や、激甚化する自然災害の脅威から身を守り、地域で共に助け合うことができる人を育成するため、高校生防災リーダーなどを養成する。</p>	学校安全・安心支援課
15 県立学校施設整備事業	3,375,412 (3,303,050)	<p>教育環境の改善を図るため、老朽化した校舎等の新增改築・大規模改造など県立学校の施設や設備の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊学校校舎や高等特別支援学校の建設など第三次大分県特別支援教育推進計画に基づく施設整備 ・大規模改造（大分南高校など7校） <p>【新】 特別支援学校トイレの洋式化</p> <p>〔債務負担行為 2,509,869千円〕</p>	教育財務課
16 県立学校施設災害時緊急対応事業	110,000 (110,000)	<p>台風や豪雨等による大規模災害発生時に機動的に対応するため、県立学校施設の緊急的な復旧に要する経費を予め確保する。</p>	教育財務課
17 教育庁ワークセンター設置運営事業	105,263 (8,841)	<p>障がい者一人一人が能力を活かしながら安心して働くことのできる場を提供し、また、教育現場の事務負担軽減を図り、働き方改革を推進するため、教育庁・教育機関・県立学校で障がい者スタッフを雇用する。</p>	教育人事課
18 特 働き方改革に向けた教職員Web研修推進事業	22,354 (0)	<p>効果的・効率的な研修の実施と集合研修削減による教職員の負担軽減のため、ICTを活用したWeb研修を導入する。</p>	教育人事課
19 公立高等学校等奨学金給付事業	350,256 (306,167)	<p>保護者の経済的理由による修学機会の喪失を防止するため、修学意欲のある高校生等に対し奨学金を給付する。</p>	教育財務課
20 新 学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業	77,861 (0)	<p>子どもや学校を取り巻く課題の複雑化・困難化に社会全体で対応するため、「協育」ネットワークとコミュニティ・スクールとの連携を図り、地域学校協働活動を推進する。</p>	社会教育課
21 特 外国人とのコミュニケーション拡大事業	3,450 (0)	<p>地域住民と県内在住外国人とのコミュニケーションをより円滑にし、身近な地域の中での交流機会を拡大するため、社会教育施設等において「やさしい日本語」の学習機会を提供するとともに、市町村において持続的に取り組めるよう社会教育関係職員を対象とした研修を行う。</p>	社会教育課

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

	事業名	令和2年度 当初要求額 〔元年度7月補正後 予算額〕	事業概要	所管課
22	特 特別支援学校文化活動活性化事業	4,227 (0)	特別支援学校の児童・生徒の豊かな人間性や想像力を育むため、文化活動を通じた同世代との創作活動や特別支援学校児童・生徒をはじめとする県内の子どもたちによる芸術作品展示等を開催する。	文化課
23	文化財保存活用推進事業	7,850 (5,575)	地域における文化財の計画的な保存・活用を推進するため、指針となる「大分県文化財保存活用大綱（仮称）」を策定する。また、文化財を活用した地域活性化や地域住民の文化財への理解を促進するため、日本遺産周遊ツアー及び文化財フォトコンテスト等を開催する。 【新】九州地区民俗芸能大会の開催	文化課
24	特 ラグビークリニック開催事業	13,200 (0)	本県ラグビー競技の競技力向上を図るため、世界のトップコーチ等を招聘し、県選抜選手や高等学校ラグビー部員、指導者を対象にラグビークリニックを開催する。	体育保健課
25	特 ラグビー給食を通じた国際理解推進事業	1,307 (0)	児童生徒の「食を通じた国際理解」を図り、グローバルな価値観を育むため、ラグビーワールドカップに出場した国等の料理や食材等を活用した学校給食を提供する。	体育保健課
26	新 全国高等学校総合体育大会開催費補助事業	2,000 (0)	高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成するため、大分県実行委員会に対しフェンシング競技開催に係る経費の一部を助成する。	体育保健課

※ **新** は「新規事業」、**特** は「令和挑戦枠事業」

令和2年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	元年度 7月補正後 予算額
1 教育人事課	人事管理システム再開発事業	・平成30～令和元年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 ・保守管理経費は「諸費」に追加して要求	46,059
2 教育人事課	教職員の働き方改革推進事業	・平成30～令和元年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 ・勤務時間管理システムの保守管理経費は「諸費」に追加して要求	3,621
3 教育財務課	I C T活用教育推進事業	・平成30～令和元年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	4,459
4 教育財務課	特別支援学校校務支援システム導入事業	・令和元年度の単年度事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	34,272
5 学校安全・安心支援課	いじめ・不登校等未然防止対策事業	・令和元年度までの事業として実施 ・事務事業評価結果（B評価）を踏まえ廃止 ・事業効果等を検証し、「いじめ・不登校等防止推進事業」に組み替えて要求	173,383
6 学校安全・安心支援課	不登校児童生徒支援体制整備事業	・平成29～令和元年度までの3か年事業として実施 ・事務事業評価結果（B評価）を踏まえ廃止 ・事業効果等を検証し、家庭学習支援の強化や補充学習教室の拡充を図る「不登校児童生徒教育支援事業」に組み替えて要求	18,591
7 学校安全・安心支援課	子どもの命を守る学校防災強化事業	・平成29～令和元年度までの3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、高校生防災リーダー等を養成する「おおいの防災を担う次世代育成事業」に組み替えて要求	2,763
8 特別支援教育課	小中学校特別支援教育充実事業	・平成29～令和元年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、インクルーシブ教育システムの構築に向けた「小中学校等における特別支援教育充実事業」に組み替えて要求	39,783
9 特別支援教育課	発達障がいのある子どもの学び支援事業	・平成29～令和元年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、インクルーシブ教育システムの構築に向けた「小中学校等における特別支援教育充実事業」に組み替えて要求	5,149
10 社会教育課	「協育」ネットワーク連携促進事業	・平成29～令和元年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、「協育」ネットワークとコミュニティ・スクールの連携を図る「学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業」に組み替えて要求	77,194
11 社会教育課	くじゅう・国東半島を活用した青少年の育ち応援事業	・平成29～令和元年度の3か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 ・事業効果等を検証し、「豊かな体験活動推進事業」に「青少年教育施設における「野外活動塾」」を追加して要求	3,314
12 文化課	子どもわくわく文化体験事業	・平成30～令和元年度の2か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、特別支援学校児童・生徒の文化活動の活性化を目標とする「特別支援学校文化活動活性化事業」に組み替えて要求	3,391
13 体育保健課	東京オリンピック選手強化支援事業	・平成27～令和元年度の5か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	2,500

令和2年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	元年度 7月補正後 予算額
14 体育保健課	県立スポーツ施設建設事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27～令和元年度の5か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 	926,182
15 体育保健課	県立総合体育館改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29～令和元年度の3か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 	295,682